

作物の種類		ねぎ		449		1次必須項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位									調 査 方 法 等		
				0	1	2	3	4	5	6	7	8		9	
1	草姿 (葉ねぎ栽培)	30株	観察		立		半立		中		半開		開	収穫期における葉身の角度	
2	葉身の緑色 (葉ねぎ栽培)	10株	観察		淡		やや淡		中		やや濃		濃	収穫期における葉色	
3	葉身のろう質 (葉ねぎ栽培)	10株	観察		少		やや少		中		やや多		多	収穫期におけるろう質の多少	
4	葉身長 (葉ねぎ栽培)	10株	測定	cm (小数第1位を四捨五入)									最長葉身の長さ 下端は葉身外側で見た下端とする		
5	葉鞘数 (葉ねぎ栽培)	10株	測定	本 (小数第2位を四捨五入)									外観で確認できる偽茎 (いわゆる 葉鞘) の本数/個体		
6	葉鞘外皮の紅色 (葉ねぎ栽培)	10株	観察	無	淡		やや淡		中		やや濃		濃	収穫期における葉鞘外皮の紅色の濃さ	
7	襟部の締まり (葉ねぎ栽培)	10株	観察		緩		やや緩		中		やや緊		緊	収穫期における葉身分岐部の締まりの強さ	
8	葉鞘部の締まり (葉ねぎ栽培)	10株	測定		緩		やや緩		中		やや緊		緊	収穫期における葉鞘の締まりの強さ	
9	葉鞘長 (葉ねぎ栽培)	10株	測定	cm (小数第1位を四捨五入)									収穫調整後の最外葉の葉鞘長 上端は葉鞘開口部の上端とする		

作物の種類		ねぎ	449	1次選択項目											
項目 番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		
1	葉鞘外皮の色素発現 (幼苗期)	10株	観察	無					淡					濃	幼苗期の葉鞘におけるアントシアニン色素発現の有無
2	葉折れ	30株	観察		少		やや少		中		やや多		多	立毛における葉折れの頻度を、強風が吹いた後などに調査	
3	葉数	10株	測定	枚 (小数第2位を四捨五入)										外観で確認できる生葉数/偽茎 最も太い偽茎について調査	
4	葉身折径	10株	測定	mm (小数第1位を四捨五入)										最長葉の最大折り径	
5	葉身着位の間隔	10株	測定	mm (小数第1位を四捨五入)										収穫調整後の最外葉とその直上葉の葉身基部の間隔	
6	葉身分岐部の横断面形状	10株	観察				近円		短楕円		長楕円			葉身分岐部で横断した断面の形状	
7	葉鞘の合わせり角度	10株	観察				鈍		中		鋭			葉身分岐部における葉鞘の水平に対する合わせり角度	
8	葉鞘中央部径 (葉ねぎ栽培)	10株	測定	mm (小数第1位を四捨五入)										調整後の葉鞘径	
9	葉鞘基部径 (葉ねぎ栽培)	10株	測定	mm (小数第1位を四捨五入)										偽茎基部付近における最大径	
10	内部分けつ率 (葉ねぎ栽培)	30株	測定	% (小数第1位を四捨五入)										内部分けつしている偽茎の割合 偽茎中央部横断面で判定	
11	葉鞘構成葉数 (葉ねぎ栽培)	10株	測定	枚 (小数第2位を四捨五入)										偽茎中央部横断面で判定	
12	葉鞘数 (根深栽培)	10株	測定	本 (小数第2位を四捨五入)										外観で確認できる偽茎の本数/個体	
13	葉鞘長 (根深栽培)	10株	測定	cm (小数第1位を四捨五入)										収穫調整後の最外葉の葉鞘長 (上端は葉鞘開口部の上端とする)	

作物の種類		ねぎ	449	1次選択項目										調査方法等
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位										
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
14	葉鞘中央部径 (根深栽培)	10株	測定	mm (小数第1位を四捨五入)										調整後の葉鞘径
15	内部分けつ率 (根深栽培)	50株	測定	% (小数第1位を四捨五入)										内部分けつしている偽茎の割合 偽茎中央部横断面で判定
16	葉鞘構成葉数 (根深栽培)	10株	測定	枚 (小数第2位を四捨五入)										偽茎中央部横断面で判定
17	花茎長	10株	測定	cm (小数第1位を四捨五入)										開花期の花茎長
18	小花数	10株	測定	個 (小数第2位を四捨五入)										開花期の1花球あたりの小花数
19	小花柄長	30小花	測定	mm (小数第2位を四捨五入)										開花期の小花柄長
20	種子重	1000粒	測定	mg (小数第2位を四捨五入)										シリカゲルなどを用いて乾燥させた種子1粒当たりの重さ

作物の種類		ねぎ		449		2次必須項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分級・単位										調査方法等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		
1	さび病抵抗性	50株	観察		低		やや低		中		やや高		高	自然発病を観察;接種の場合は20株	
2	黒斑病抵抗性	50株	観察		低		やや低		中		やや高		高	自然発病を観察;接種の場合は20株	
3	抽台期	50株	観察		極早	より早	早	やや早	中	やや晩	晩	より晩	極晩	50%の個体で抽台が確認できるようになった時期	
4	開花始期	50株	観察		極早	より早	早	やや早	中	やや晩	晩	より晩	極晩	50%の個体で開花が確認できるようになった時期	
5	開花終期	50株	観察		極早	より早	早	やや早	中	やや晩	晩	より晩	極晩	50%の個体で開花が終了した時期	

作物の種類		ねぎ	449	2次選択項目										
項目番号	項目名	調査数	方法	分級・単位									調査方法等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8		9
1	疫病・白色疫病抵抗性	50株	観察		低		やや低		中		やや高		高	自然発病を観察;接種の場合は20株
2	べと病抵抗性	50株	観察		低		やや低		中		やや高		高	自然発病を観察;接種の場合は20株
3	萎縮病抵抗性	50株	観察		低		やや低		中		やや高		高	自然発病を観察;接種の場合は20株
4	萎凋病抵抗性	50株	観察		低		やや低		中		やや高		高	自然発病を観察;接種の場合は20株
5	ボトリチス葉枯病抵抗性	50株	観察		低		やや低		中		やや高		高	自然発病を観察;接種の場合は20株
6	軟腐病抵抗性	50株	観察		低		やや低		中		やや高		高	自然発病を観察;接種の場合は20株
7	ネギアザミウマ抵抗性	50株	観察		低		やや低		中		やや高		高	自然発病を観察;接種の場合は20株
8	ネギハモグリバエ抵抗性	50株	観察		低		やや低		中		やや高		高	自然発病を観察;接種の場合は20株
9	耐暑性	50株	観察		低		やや低		中		やや高		高	栽培条件における耐暑性の程度
10	耐干性	50株	観察		低		やや低		中		やや高		高	栽培条件における耐干性の程度
11	耐湿性	50株	観察		低		やや低		中		やや高		高	栽培条件における耐湿性の程度
12	低温伸長性	50株	観察	冬季 休眠	低		やや低		中		やや高		高	栽培条件における低温伸長性の程度
13	越冬性	50株	観察		低		やや低		中		やや高		高	栽培条件における越冬性の程度

作物の種類		ねぎ		449	3次必須項目									
項目 番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	茎葉重 (葉ねぎ栽培)	10株	測定	g (小数第1位を四捨五入)										茎葉の生重/個体
2	葉鞘重 (葉ねぎ栽培)	10株	測定	g (小数第1位を四捨五入)										収穫物の葉鞘部分の生重

作物の種類		ねぎ		449		3次選択項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位									調 査 方 法 等		
				0	1	2	3	4	5	6	7	8		9	
1	葉身の硬さ	10株	官能検査		軟		やや軟		中		やや硬		硬	触診による葉身の硬さ	
2	葉鞘部の硬さ (根深栽培)	10株	官能検査		軟		やや軟		中		やや硬		硬	触診による葉鞘の硬さ	
3	茎葉重 (根深栽培)	10株	測定	g (小数第1位を四捨五入)									茎葉の生重/個体		
4	葉鞘重 (根深栽培)	10株	測定	g (小数第1位を四捨五入)									葉鞘部分の生重/個体		
5	葉鞘乾物率 (根深栽培)	10株	測定	% (小数第1位を四捨五入)									100 x 乾物重/新鮮重		
6	葉鞘の辛味 (根深栽培)	5本	官能検査		弱		やや弱		中		やや強		強	葉鞘部分の生食で判定	
7	葉鞘の糖度 (根深栽培)	5本	測定	% (小数第2位を四捨五入)									葉鞘中央部のBrix値		
8	葉鞘のピルビン酸生成量 (根深栽培)	5本	測定	mg/g (小数第2位を四捨五入)									葉鞘中央部のピルビン酸生成量		
9	葉鞘のブドウ糖含量 (根深栽培)	5本	測定	mg/g (小数第2位を四捨五入)									葉鞘中央部のブドウ糖含量		
10	葉鞘のショ糖含量 (根深栽培)	5本	測定	mg/g (小数第2位を四捨五入)									葉鞘中央部のショ糖含量		
11	葉鞘の果糖含量 (根深栽培)	5本	測定	mg/g (小数第2位を四捨五入)									葉鞘中央部の果糖含量		
12	地上部乾物率 (葉ねぎ栽培)	10株	測定	% (小数第1位を四捨五入)									100 x 乾物重/新鮮重		

作物の種類		ねぎ		449		3次選択項目									
項目 番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		
13	葉身の辛み (葉ねぎ栽培)	5本	官能検査		弱		やや 弱		中		やや 強		強	葉身部分の生食で判定	
14	葉鞘の辛み (葉ねぎ栽培)	5本	官能検査		弱		やや 弱		中		やや 強		強	葉鞘部分の生食で判定	
15	葉鞘の糖度 (葉ねぎ栽培)	5本	測定	% (小数第2位を四捨五入)										葉鞘中央部のBrix値	